



# 刈谷南中学校新聞

第439号 令和8年 4月15日  
刈谷市立刈谷南中学校  
刈谷市住吉町2丁目1番地  
電話0566-21-0025

## 『共に創る』 ～伝統ある刈谷南中学校への仲間入り～

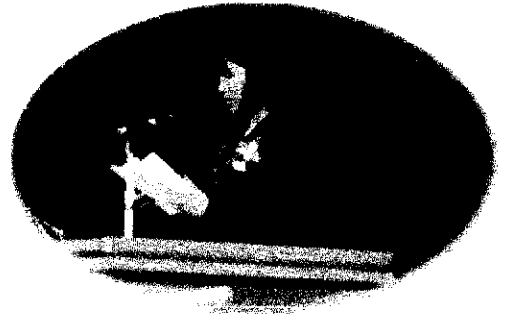
校長 尾本 国博

4月9日（木）、温かな日差しの中、令和8年度の入学式・始業式が行われました。少し大きめの制服を着た263名の新1年生を迎えた刈谷南中学校は、全校生徒786名でスタートしました。

生徒会会長の深澤三幸さんからは、「伝統のシンカ」という言葉が贈られ、新入生も一緒に、この学校をシンカさせようと強く呼びかけました。さらには、「学校で過ごす時間を大切に」という先輩ならではのアドバイスも送られました。

新入生代表の花井那帆さんからは、「中学生としての責任と自覚をもち、勉強や運動に励んでいきたい」と、一度しかない中学校生活を悔いのないものにしようと決意の言葉がありました。

校歌を初めて聞いた私は、歌詞のあるように、「新風」を吹かせ続ける刈谷南中学校を全校生徒・全職員で創りあげようと強く思いました。



## 3年生から1年生へコサージュ渡し



入学式が始まる前に、3年生が1年生のクラスへ行き、1年生一人一人に自分たちが作ったコサージュを渡しました。

コサージュは昨年度、リサイクル回収で集めたお金でコサージュキットを購入し、今の3年生が2年生の時の学級活動の時間に一人一人が1年生を歓迎したいという思いを込めて

作りました。

コサージュを受け取った1年生の「ありがとうございます」という言葉やコサージュを渡した3年生の優しい笑顔により、1年生の教室は温かい雰囲気に入れ、緊張していた1年生も自然と笑顔が増えていきました。

入学式では、2、3年生と1年生の保護者が見守る中、3年生から受け取ったコサージュを胸に挿し、体育館に堂々と入場する姿に「中学校でがんばるぞ」という決意を感じました。

